TED ふつう Malcolm Gladwell 日本語字幕あり #逆転 #固定観念 #物語

ダビデとゴリアテ、実は弱者じゃなかった？

The unheard story of David and Goliath | Malcolm Gladwell

「有名な話の見方が、ひっくり返る」



15:41	574万	★★★☆☆	6語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

日付 クラス・番号 名前

どんな話？
ダビデは本当に弱者だったのでしょうか。誰もが知る話を「別の角度」から見直す、語りの巧みな一本です。読み終えた昔話の印象が、変わるかもしれません。

1 観る前に考えよう WARM-UP

5分

Q1 Do you know the story of David and Goliath?
ダビデとゴリアテの話を知っていますか？

Q2 Are strong people always winners?
強い人は、いつも勝つのでしょうか？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS

5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	underdog	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	giant	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	advantage	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	assumption	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	battle	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
6	perspective	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
聖書の話を知らなくても大丈夫です。話が進むにつれて種明かしが来るので、先を予想しながら観ると楽しめます。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

15:41 × 3

ROUND 1 1回目：日本語字幕で気楽に観て、話の流れを知る

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0 25 50 75 100%

ROUND 2 2回目：英語字幕でunderdogなどの言い回しを3〜5個メモする

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0 25 50 75 100%

ROUND 3 3回目：印象に残った30秒を、音読でまねてみる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0 25 50 75 100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK つかみ	
2 QUESTION 問題・問い	
3 IDEA アイデア・主張	
4 EXAMPLE 具体例・根拠	
5 MESSAGE まとめ・呼びかけ	

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 How does the speaker look at the story in a new way?
話し手は、この話を新しくどう見ていますか？

Q2 Can you think of an underdog who won? Tell us about it.
勝った弱者の例を1つ、英語で紹介してみましょう。

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

12点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 **underdog**
2 **giant**
3 **advantage**
4 **assumption**
5 **battle**
6 **perspective**

☐ a 巨人
☐ b 有利な点
☐ c 思い込み
☐ d 見方
☐ e 弱い立場の人
☐ f 戦い

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

見方 p＿＿＿＿＿＿＿＿＿
戦い b＿＿＿＿＿
弱い立場の人 u＿＿＿＿＿＿＿
有利な点 a＿＿＿＿＿＿＿＿
巨人 g＿＿＿＿
思い込み a＿＿＿＿＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：文化・歴史・異文化理解 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「文化・歴史・異文化理解」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK civilization / globalization / cross-cultural / stereotype / prejudice / colonial

1 Ancient _____ developed along great rivers.
古代文明は大河のほとりで発展しました。

2 _____ often comes from a lack of knowledge.
偏見は知識の不足から生まれることが多いです。

3 The idea that all people from one country are alike is a _____.
ある国の人はみな同じだという考えは、固定観念です。

4 _____ communication needs patience and curiosity.
異文化間のコミュニケーションには忍耐と好奇心が必要です。

5 _____ has made international travel much easier.
グローバル化で国際的な移動はずっと簡単になりました。

6 The country gained independence after a long _____ period.
その国は長い植民地時代の後に独立しました。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

☐ underdog ☐ giant ☐ advantage ☐ assumption ☐ battle
☐ perspective

1回目 ＿＿秒 2回目 ＿＿秒 3回目 ＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

☐☐☐ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
☐☐☐ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
☐☐☐ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード6語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ：「学校は、創造性を殺しているのか？」「たった1つの物語が、偏見をつくる」「話す言葉が変わると、世界の見え方も変わる？」→ haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **underdog** 弱い立場の人
2. **giant** 巨人
3. **advantage** 有利な点
4. **assumption** 思い込み
5. **battle** 戦い
6. **perspective** 見方

9A マッチング

1-e 2-a 3-b 4-c 5-f 6-d

9B スペル

perspective / advantage / battle / giant / underdog / assumption

10 テーマ単語(文化・歴史・異文化理解)

1. **civilizations**
2. **Prejudice**
3. **stereotype**
4. **Cross-cultural**
5. **Globalization**
6. **colonial**

7 要点の例

1. **常識をひっくり返す**:「小さい者が大きい者に勝った」という定番の見方に、疑問を投げかけます。有名な話ほど、見直すと意外な発見があります。
2. **弱者と強者の再定義**:何をもって強いとするのかを、別の視点で考え直せます。受験や仕事の場面で、自分の立ち位置を見直すヒントにもなります。
3. **聖書の教養を知る**:英語圏では日常的に引用される話のひとつです。読解の背景知識としても、知っておくと英文がぐっと読みやすくなります。

観終わると身につくこと

「強い・弱い」を先入観で決めず、条件や戦い方で考えるようになります。「常識を示し、覆す」型の話し方も、自分のスピーチに応用できます。

このトークで伸びる力

「常識を示して、それを覆す」という話の型が明快で、構成を追う練習に向きます。聖書由来の表現は、英語圏の教養としても役に立ち、読解の背景知識になります。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜20分	1回目	冒頭〜10分を日本語字幕で(全体は16分。続きは宿題に)
20〜25分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
25〜31分	2回目	気に入った区間(5〜6分)を英語字幕で
31〜46分	書く	③観たあとの問い+英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

こんな人に

- 話の構成がうまいスピーチを観たい人
- 聖書由来の表現を知りたい人
- 常識を疑う話が好きな人

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら+1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。